

—伊達政宗 晩年8年間の居城・若林城研究— 宮城刑務所の過去・現在・未来 伊達政宗の総てをユネスコ世界遺産に!!

過去

3月21日(木) 春分の日

基調講演

14:00 若林城に見る政宗の築城意識
15:00 政宗の城下町プラン
16:00 パネルディスカッション

コーディネーター

パネリスト

菅野 正道
千葉 正樹

元仙台市博物館 主幹
尚絅学院大学 教授

平川 新

宮城学院女子大学 学長
心のふるさと創生会議 会長

菅野 正道
千葉 正樹
東海林 恒英

元仙台市博物館 館長

現在

3月23日(土)

11:00 観梅会 臥龍梅鑑賞(宮城刑務所内)

定員 100 名

- 受講者優先 -

基調講演

14:00 宮城刑務所の現状と課題
15:00 発掘調査の現状と今後の見通し
16:00 出所者の社会復帰への期待

安部 玲
佐藤 淳
大橋 哲

宮城刑務所 所長
仙台市文化財課
法務省大臣官房審議官

未来

3月24日(日)

基調講演

14:00 地元から見た、若林城と宮城刑務所
—若林城を市民の手に—

菅井 茂

仙台市連合町内会長会 会長

14:45 地域共生社会と矯正施設の共存

立岡 学

ワンファミリー仙台 理事長
心のふるさと創生会議 理事

15:30 伊達遺産と世界遺産登録の可能性

大友 ゆり子

世界遺産アカデミー認定講師

16:15 パネルディスカッション

「歴史遺産を生かした福祉・観光都市—仙台」

コーディネーター

田中 克人

心のふるさと創生会議 理事長
東北福祉大学 特任教授

パネリスト

菅井 茂
立岡 学
大友 ゆり子
佐藤 正実

20 世紀アーカイブ仙台 副理事長
風の時 編集長

主催：一般社団法人 心のふるさと創生会議
 共催：東北福祉大学
 後援：朝日新聞社仙台総局、河北新報社、産経新聞社東北総局、
 毎日新聞社仙台支局、読売新聞社東北総局、NHK仙台放送局、仙台放送、
 TBC東北放送、KHB東日本放送、ミヤギテレビ（新聞社、放送局、五十音順）
 会場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス



ご利用の際は、公共交通機関でお越しください。
 ※本学に駐車場・駐輪場のご用意はありません。

【アクセス】

■仙台市地下鉄

東西線「宮城野通駅」北1出口から徒歩約1分
 南北線「仙台駅」から徒歩約7分

■JR

JR 仙石線「仙台駅」から徒歩約2分
 その他 JR 線「仙台駅」より東西地下自由通路を利用し徒歩約3分

東北福祉大学仙台駅東口キャンパス内芹沢銈介美術工芸館
 オープン記念展「人間国宝 芹沢銈介 文様万華－もんようばんか－」を開催中

定員

定員：150 名 (3/23 宮城刑務所内「臥龍梅鑑賞」は 100 名)

料金

参加費 1,000 円 (過去、現在、未来、各回とも)

申込み方法

下記の申込書に必要事項をご記入の上、3月15日(金)までに、はがき、FAX、
 電子メールでお申込ください。定員に達した場合は、お断りすることがあります。

【申込先】

〒983-8511 仙台市宮城野区榴岡 2-5-26
 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス 生涯学習支援室
 電話：022-766-8834 FAX：022-766-8835 E-mail：life@tfu-mail.tfu.ac.jp

※ 3月23日に申込みされる方へ

- ・「観梅会 臥龍梅鑑賞 (宮城刑務所内)」に不参加の方は「23(観梅会は不参加)」と明記ください。
- ・観梅会の参加者が 100 名に達した時点で、それ以降に申込みされた方には基調講演のみのご参加をお願いすることになります。
 ご理解とご協力をお願いいたします。
- ・「観梅会 臥龍梅鑑賞 (宮城刑務所内)」に参加される方は、11:00 に宮城刑務所正面玄関に直接ご集合ください。
 係員が順次受付して中にご案内いたします。 ※公共交通機関でお越しください。(駐車場はございません)

参加希望日をご記入ください (21、23、24 日のいずれか、または複数)
 ※ 複数回を申し込まれた方は、オープン記念展の入場料を100円割引いたします。

参加希望日				
氏名	ふりがな			年齢
				歳
住所	〒			
電話・FAX	電話番号		FAX 番号	

※ ご記入いただいた情報は、講座のご連絡のみに使用いたします